

【歌唱 はいだしょうこ氏】

このたび、「串カツ記念日」の歌を歌わせていたく事になりました! 一度できいたらすぐに覚えられて 「アゲアゲ」な気持ちになり元気をもらえます!!

さらに、串カツが食べたくなってくるはずです!!笑

串カツを食べてみんなで元気に「アゲアゲ」でいきましょう!!

みなさんもぜひ覚えて、一緒にうたってくださいね!!



【音楽プロデューサー HAN-KUN氏】

音楽を通して「前を向ける」そんな曲が出来ればと思って、このプロジェクトに参加させていただきました。

また皆さんの力を借りて老若男女問わず皆んなで楽しめる楽曲が出来たと思います。

串カツという日常に寄り添った"食"を通して歌詞を乗せた "音"が築いた楽曲を聴いて「アゲアゲな」毎日を共に過ご してもらえたら幸いです。

是非、歌って楽しんでください。



【振付演出家 日向カンナ先生】

皆さん、こんにちは!ダンスの先生、日向カンナです。

本企画では、だいすきな「串カツ」を通して、皆さんの 串カツ愛をダンスで表現していただきたいです!

串カツの具材は何が入っているのか、一口食べるまで ドキドキワクワク。

そんなワクワクを、皆さんが何の具材になりきって踊ってくれるのか、楽しみにしています。

アゲアゲダンスで、世界を盛りあげていきましょう!



【アート書道家のJuicy氏】

タイトル文字を書かせていただきました、アート書道家のJuicyです。

大阪食文化のひとつである「串カツ」をテーマとした本企画。

大阪を拠点として活動している私としても、このプロジェクトに ご縁いただけた事、大変嬉しく思います。

題字に込めた想いは、曲に合わせて文字自体が踊り出し、 それを見た人たちがワクワク、笑顔になるようイメージ して書き上げました。

みなさんの毎日がずっと「アゲアゲ」でありますよう、この作品 からたくさん元気をもらっていただけたらと思います。



【ジャケットデザイン 井上純一氏】

9月4日の『串カツ記念日』オリジナルソング制作プロジェクトにて、ジャケットデザインを担当しました。

クシニョロの世界観を大切にしながら、大阪のソウルフードとして昔から親しまれてきた串カツの"懐かしさ"と"にぎやかさ"を表現しています。

わいわいと楽しむ高揚感や、自然と笑顔が広がっていくしあわせな 空気を感じ取っていただけたら嬉しいです。

世代や地域を超え、みんなで串カツを楽しみながら口ずさみ、心があたたまる、そんな一枚になればと思います。

【HAL大阪ミュージック学科 小寺先生】

日本を代表するソウルフードであり、私も大好きな「串カツ」を 世界にPRできるプロジェクトに携われる事を光栄に感じており ます。

HALのミュージック学科では、作曲・編曲・レコーディングなど、 楽曲制作のできるクリエーターとして必要なスキルを学んでいま す。

学生達がこれまで学んだスキルをフル活用して、HAN-KUNさんの楽曲を最高にアゲアゲな形でリメイクできるよう指導してまいりました。

【東邦高校マーチングバンド部 部長 三富 彩名さん】

この度は私達TOHO MARCHING BANDを選び、このような素敵な楽曲を提供して下さり本当に有難う御座いました。

「串カツ記念日」という楽曲を初めて耳にし、このようなお話を伺った際に、 絶対にこの楽曲を私達らしさ溢れる演奏演技に乗せ、

球場に響かせ、選手に想いを届けることは勿論、スタンドを「SHOW TIME」に続き「串カツ記念日」とともに東邦色に染めたいと強く感じました。

これからも、此方の楽曲の持つ聴いて下さる方全員を幸せにするということを念頭におき、

「串カツ記念日」を世界発信していけるようなバンドになることが出来るように、 頑張っていきます!

改めまして有難う御座いました。



【NPO法人災害支援団 Gorilla 代表 茅野 匠氏】

この度、日本串カツ協会様、HAL大阪ミュージック学科小寺様、 湘南乃風からHAN-KUN様、はいだしょうこ様、

アート書家juicy様、日向カンナ様、東邦高校の皆様、 沢山の方々とのコラボレーションによる

「串カツ記念日」記念ソングプロジェクトが始動することを 心から嬉しく思います。

音楽は、人々の心を動かし、共感を生む力を持っています。

特に、レゲエのリズムに乗せたこのプロジェクトは、 串カツの魅力を広めるだけでなく、

笑顔と活力を日本中に届ける素晴らしい試みではないでしょうか。

私たちGorillaは、国内の災害の現場において、困難な状況にある人々を支援することを使命としています。

このプロジェクトの収益の一部が私たちの活動に寄付されることで、より多くの人々に手を差し伸べることができると信じています。 音楽の力と串カツの魅力が結びつくことで、私たちの活動にも新たなエネルギーが加わり、より多くの人々に希望を届けることが できるでしょう。

また、学生さんたちが楽曲制作やMV制作に参加することで、未来を担う若者たちに実践的な経験を提供し、彼らの成長を促すことができることも、このプロジェクトの大きな意義です。

彼らの活力が新たな文化を生み出し、さらなる社会貢献につながることを心から期待しています。

9月4日の「串カツ記念日」が、全国の人々にとって特別な日となり、串カツの妖精クシニョロと共に、笑顔と元気を届けることを願っています。

皆様と共に、明日への活力を育んでいけることを楽しみにしています。